

茨城大学工学部教員公募

今回の公募は、文部科学省「平成 29 年度国立大学改革強化推進補助金（国立大学若手人材支援事業）」（平成 29 年 8 月採択予定）により、中長期的な若手研究者の採用拡大を促進しようとするため、例えば大学院修了後の経過年数が少ないような、なるべく若い研究者を採用するものであり、テニュアトラック制での雇用を予定しております。採用にあたっては、事業の採択が文部科学省で決定されることが前提条件となります。

（※テニュアトラック制とは、公正で透明性の高い選考により採用された若手研究者が、審査を経てより安定的な職を得る前に、任期付の雇用形態で自立した研究者としての経験を積むことができる仕組みです。）

1. 募集人員： 1名 助教（テニュアトラック）

2. 所属： 工学部・物質工学領域
※ 本学においては、改革を検討中です。
採用後、所属が変更になる場合があります。

3. 研究分野： 計算化学、機能物性化学、デバイス関連化学及びその関連分野。独自の研究分野を生かしつつ、電子デバイス材料化学グループの教員と協働して、教育・研究を推進することになります。

4. 任期： 「平成 30 年 2 月 1 日～平成 35 年 1 月 31 日（テニュアトラック）」
 - ①「平成 30 年 2 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日 教育研究振興教員（任期付・年俸制）」
※教育研究振興教員の期間の契約期間は 1 年度毎に更新となり、業務の実施状況、勤務評価等により更新しない場合もあります。また、この期間は、テニュアトラック期間に含まれます。
 - ②「平成 32 年 4 月 1 日～平成 35 年 1 月 31 日（任期付・年俸制）」
※任期の定めのないテニュアとなるためには、雇用から 5 年以内に、中間審査及びテニュア獲得に係る審査に合格する必要があります。

5. 授業担当科目： 大学院理工学研究科量子線科学専攻ならびに工学部生体分子機能工学科において、物理化学、計算化学、機能物性化学、及びデバイス関連化学に関する講義・演習および実験科目を担当（分担）していただきます。
また、教養科目のほか、他学科・他専攻の科目を担当していただく場合があります。

6. 応募資格：
 - (1) 平成 30 年 3 月 31 日時点で 40 歳未満の者
※ 文部科学省「平成 29 年国立大学改革強化推進補助金（国立大学若手人材支援事業）」事業のため、雇用対策法施行規則第 1 条の 3 第 1 項例外事由第 3 号二に該当、同事業の年齢制約に基づき、応募条件を設定しています。詳細は、本学人事労務課（TEL:029-228-8013）までお問い合わせください。
 - (2) 博士の学位、または外国の Ph.D.を有する方、または平成 30 年 3 月 31 日までに取得見込みの方。
 - (3) 大学院および学部学生の教育に熱意を持って取り組める方。
 - (4) 国立大学法人茨城大学 就業規則第 4 条の 2[欠格事項]に該当しない方。
※ 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、本学では女性の積極的な応募を歓迎いたします。また、教員採用にあたり業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献、能力、資格等）の評価が同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

7. 着任時期： 平成 30 年 2 月 1 日

8. 待遇・賃金等： 「平成30年2月1日～平成32年3月31日 教育研究振興教員（任期付・年俸制）」国立大学法人茨城大学教育研究振興教員等就業規則及び国立大学法人茨城大学教職員賃金規程によります。
「平成32年4月1日～平成35年1月31日（任期付・年俸制）」
国立大学法人茨城大学就業規則、国立大学法人茨城大学教員のテニユアトラック制に関する規程及び国立大学法人茨城大学教職員賃金規程によります。
9. 提出書類：
(1) 履歴書（写真貼付、連絡先には電話番号とE-mailアドレスも記入）
(2) 研究業績リスト（著書、解説等、学術誌論文、国際会議論文、および特許に分類）
(3) 主要学術論文5編以内（コピー可）
(4) これまでの外部資金獲得実績（科研費、共同研究、受託研究、その他）
(5) 所属学会、社会における活動および国際的活動状況
(6) 受賞の実績がある場合、その名称と内容
(7) これまでの研究概要と成果（1000字程度）
(8) 今後の研究計画および教育・研究に関する抱負（1000字程度）
(9) 応募者に関して意見をお聞きできる方、2名の氏名の所属・連絡先（電話番号・E-mailアドレス）
10. 応募締め切り： 平成29年10月27日（必着）
11. 選考方法：
第一次選考 書類審査
第二次選考 第一次選考通過者を対象とした面接（交通費の支給はありません）
12. 書類提出先：
〒316-8511 茨城県日立市中成沢町4-12-1
茨城大学工学部 工学部長 馬場 充
（応募書類の封筒には、「茨城大学工学部（物質工学領域・計算化学、機能物性化学、デバイス関連化学分野）教員応募書類」と朱書きの上、簡易書留で送付してください。なお、応募書類は原則として返却いたしません。）
13. 問合せ先：
物質工学領域 領域長
教授 小林 芳男
電話：0294-38-5052, FAX：0294-38-5076
E-mail：yoshio.kobayashi.yk@vc.ibaraki.ac.jp

【参考】

- ※ 茨城大学工学部HP
<http://www.eng.ibaraki.ac.jp/>
- ※ 茨城大学大学院理工学研究科HP
<http://www.gse.ibaraki.ac.jp/>
- ※ 公募情報 茨城大学HP「採用案内」
<http://www.ibaraki.ac.jp/employment/index.html>
「研究業績リスト」をダウンロードの上、作成・提出してください。
- ※ 国立大学法人茨城大学就業規則,国立大学法人茨城大学教職員賃金規定、
国立大学法人茨城大学教員のテニユアトラック制に関する規程 等
茨城大学HP「規則集」
<http://houki.admb.ibaraki.ac.jp/>